



2020年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2019年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 ソニー株式会社

コード番号 6758 URL <https://www.sony.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 吉田 憲一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 松岡 直美 TEL 03-6748-2111 (代表)

四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高及び営業収入		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,047,983	△2.1	509,880	17.3	493,112	△11.7	340,009	△14.9
2019年3月期第2四半期	4,136,384	5.5	434,517	20.1	558,484	60.7	399,448	88.7

(注) 四半期包括利益 2020年3月期第2四半期 348,080百万円 (△22.5%) 2019年3月期第2四半期 449,051百万円 (67.9%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	273.52	267.65
2019年3月期第2四半期	315.02	308.17

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期第2四半期 3,708百万円 2019年3月期第2四半期 △2,198百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,966,296	4,618,290	3,903,430	17.8
2019年3月期	20,981,586	4,436,690	3,746,377	17.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年3月期の期末配当予想額については未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高及び営業収入		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	8,400,000	△3.1	840,000	△6.1	800,000	△20.9	540,000	△41.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、1 (7) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 4 をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注) 詳細は、1 (7) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 4 をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	1,272,266,343株	2019年3月期	1,271,230,341株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	41,923,475株	2019年3月期	20,483,474株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	1,243,085,961株	2019年3月期2Q	1,268,016,735株

(注) 1株当たり情報（連結）の算定の基礎となる株式数については、1 (7) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 4 をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料18ページ「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください。

当社は、本決算短信とあわせて、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載しています。

【目次】

1 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書 [第2四半期連結会計期間]	3
(3) 四半期連結包括利益計算書 [第2四半期連結会計期間]	3
(4) 四半期連結損益計算書 [第2四半期連結累計期間]	4
(5) 四半期連結包括利益計算書 [第2四半期連結累計期間]	4
(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
(7) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
1. セグメント情報	6
2. 継続企業の前提に関する注記	13
3. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 会計方針及びその他の事項	13
2 2019年度の連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	15

すべての金額は米国会計原則に則って算出されています。
ソニー(株)及びソニー(株)の連結子会社を以下「ソニー」と記載します。

[監査対象外]

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目		2018年度 (2019年3月31日)	2019年度第2四半期 連結会計期間末 (2019年9月30日)	増 減
資 産 の 部	流動資産			
	現金・預金及び現金同等物	1,470,073	1,252,869	△217,204
	有価証券	1,324,538	1,445,531	120,993
	受取手形、売掛金及び契約資産	1,091,242	1,176,090	84,848
	貸倒引当金	△25,440	△24,135	1,305
	棚卸資産	653,278	779,533	126,255
	未収入金	223,620	234,869	11,249
	前払費用及びその他の流動資産	509,301	543,459	34,158
	流動資産合計	5,246,612	5,408,216	161,604
	繰延映画製作費	409,005	434,782	25,777
	投資及び貸付金			
	関連会社に対する投資及び貸付金	163,365	188,423	25,058
	投資有価証券その他	11,561,286	12,028,384	467,098
	投資及び貸付金合計	11,724,651	12,216,807	492,156
	有形固定資産			
	土地	83,992	82,727	△1,265
	建物及び構築物	664,157	646,786	△17,371
	機械装置及びその他の有形固定資産	1,585,382	1,602,882	17,500
	建設仮勘定	39,208	49,156	9,948
	取得原価合計	2,372,739	2,381,551	8,812
	減価償却累計額	△1,595,686	△1,571,317	24,369
	有形固定資産合計	777,053	810,234	33,181
	その他の資産			
	オペレーティング・リース使用权資産	-	308,358	308,358
	ファイナンス・リース使用权資産	-	37,552	37,552
	無形固定資産	917,966	889,562	△28,404
	営業権	768,552	749,372	△19,180
繰延保険契約費	595,265	605,118	9,853	
繰延税金	202,486	190,808	△11,678	
その他	339,996	315,487	△24,509	
その他の資産合計	2,824,265	3,096,257	271,992	
合 計	20,981,586	21,966,296	984,710	
負 債 及 び 資 本 の 部	流動負債			
	短期借入金	618,618	875,226	256,608
	1年以内に返済期限の到来する長期借入債務	172,461	31,564	△140,897
	1年以内に返済期限の到来する 長期オペレーティング・リース負債	-	66,477	66,477
	支払手形及び買掛金	492,124	610,407	118,283
	未払金・未払費用	1,693,048	1,499,157	△193,891
	未払法人税及びその他の未払税金	135,226	197,386	62,160
	銀行ビジネスにおける顧客預金	2,302,314	2,365,411	63,097
	その他	666,024	669,810	3,786
	流動負債合計	6,079,815	6,315,438	235,623
	長期借入債務	568,372	529,561	△38,811
	長期オペレーティング・リース負債	-	268,007	268,007
	未払退職・年金費用	384,232	372,438	△11,794
	繰延税金	531,421	517,673	△13,748
	保険契約債務その他	5,642,671	5,912,918	270,247
	生命保険ビジネスにおける契約者勘定	3,048,202	3,161,271	113,069
	その他	281,382	263,172	△18,210
負債合計	16,536,095	17,340,478	804,383	
償還可能非支配持分	8,801	7,528	△1,273	
当社株主に帰属する資本				
資本金	874,291	876,579	2,288	
資本剰余金	1,266,874	1,269,813	2,939	
利益剰余金	2,320,586	2,628,516	307,930	
累積その他の包括利益	△610,670	△641,696	△31,026	
自己株式	△104,704	△229,782	△125,078	
当社株主に帰属する資本合計	3,746,377	3,903,430	157,053	
非支配持分	690,313	714,860	24,547	
資本合計	4,436,690	4,618,290	181,600	
合 計	20,981,586	21,966,296	984,710	

(2) 四半期連結損益計算書 [第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヵ月間)]

(単位:百万円)

科 目	2018年度第2四半期 連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	増 減
売上高及び営業収入			
純売上高	1,809,739	1,725,310	△84,429
金融ビジネス収入	351,493	375,089	23,596
営業収入	21,528	21,860	332
売上高及び営業収入合計	2,182,760	2,122,259	△60,501
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用			
売上原価	1,222,744	1,156,980	△65,764
販売費及び一般管理費	397,129	354,916	△42,213
金融ビジネス費用	312,334	336,178	23,844
その他の営業損(益)(純額)	13,383	△2,404	△15,787
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	1,945,590	1,845,670	△99,920
持分法による投資利益	2,341	2,366	25
営業利益	239,511	278,955	39,444
その他の収益			
受取利息及び受取配当金	4,571	4,953	382
持分証券に関する利益(純額)	9,935	-	△9,935
その他	1,461	2,036	575
その他の収益合計	15,967	6,989	△8,978
その他の費用			
支払利息	3,876	2,784	△1,092
持分証券に関する損失(純額)	-	13,343	13,343
為替差損(純額)	4,922	7,253	2,331
その他	282	470	188
その他の費用合計	9,080	23,850	14,770
税引前利益	246,398	262,094	15,696
法人税等	59,268	61,927	2,659
四半期純利益	187,130	200,167	13,037
控除—非支配持分に帰属する四半期純利益	14,129	12,280	△1,849
当社株主に帰属する四半期純利益	173,001	187,887	14,886

1株当たり情報

(単位:円)

科 目	2018年度第2四半期 連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	増 減
当社株主に帰属する四半期純利益			
— 基本的	136.38	151.89	15.51
— 希薄化後	133.43	148.59	15.16

(3) 四半期連結包括利益計算書 [第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヵ月間)]

(単位:百万円)

科 目	2018年度第2四半期 連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	増 減
四半期純利益	187,130	200,167	13,037
その他の包括利益(税効果考慮後)			
未実現有価証券評価損益	△24,337	13,624	37,961
未実現デリバティブ評価損	△563	△1,072	△509
年金債務調整額	2,467	3,126	659
外貨換算調整額	32,168	△21,052	△53,220
四半期包括利益	196,865	194,793	△2,072
控除—非支配持分に帰属する四半期包括利益	5,314	16,475	11,161
当社株主に帰属する四半期包括利益	191,551	178,318	△13,233

(4) 四半期連結損益計算書 [第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)]

(単位:百万円)

科 目	2018年度第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増 減
売上高及び営業収入			
純売上高	3,411,934	3,283,956	△127,978
金融ビジネス収入	684,733	709,909	25,176
営業収入	39,717	54,118	14,401
売上高及び営業収入合計	4,136,384	4,047,983	△88,401
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用			
売上原価	2,335,231	2,218,018	△117,213
販売費及び一般管理費	746,890	705,083	△41,807
金融ビジネス費用	604,490	624,671	20,181
その他の営業損(益)(純額)	13,058	△5,961	△19,019
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	3,699,669	3,541,811	△157,858
持分法による投資利益(損失)	△2,198	3,708	5,906
営業利益	434,517	509,880	75,363
その他の収益			
受取利息及び受取配当金	9,305	10,758	1,453
持分証券に関する利益(純額)	124,714	-	△124,714
その他	2,194	3,155	961
その他の収益合計	136,213	13,913	△122,300
その他の費用			
支払利息	7,194	7,664	470
持分証券に関する損失(純額)	-	13,020	13,020
為替差損(純額)	3,911	8,949	5,038
その他	1,141	1,048	△93
その他の費用合計	12,246	30,681	18,435
税引前利益	558,484	493,112	△65,372
法人税等	134,490	126,939	△7,551
四半期純利益	423,994	366,173	△57,821
控除－非支配持分に帰属する四半期純利益	24,546	26,164	1,618
当社株主に帰属する四半期純利益	399,448	340,009	△59,439

1株当たり情報

(単位:円)

科 目	2018年度第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増 減
当社株主に帰属する四半期純利益			
－ 基本的	315.02	273.52	△41.50
－ 希薄化後	308.17	267.65	△40.52

(5) 四半期連結包括利益計算書 [第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)]

(単位:百万円)

科 目	2018年度第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増 減
四半期純利益	423,994	366,173	△57,821
その他の包括利益(税効果考慮後)			
未実現有価証券評価損益	△21,066	39,925	60,991
未実現デリバティブ評価損益	915	△308	△1,223
年金債務調整額	4,743	6,040	1,297
外貨換算調整額	40,465	△63,750	△104,215
四半期包括利益	449,051	348,080	△100,971
控除－非支配持分に帰属する四半期包括利益	13,231	39,097	25,866
当社株主に帰属する四半期包括利益	435,820	308,983	△126,837

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

項 目	2018年度第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	2019年度第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 四半期純利益	423,994	366,173
2 営業活動から得た現金・預金及び現金同等物(純額)への 四半期純利益の調整		
(1) 有形固定資産の減価償却費及び無形固定資産の償却費 (繰延保険契約費及び契約コストの償却を含む)	171,826	189,939
(2) 繰延映画製作費の償却費	133,892	138,400
(3) 退職・年金費用(支払額控除後)	△5,310	△3,744
(4) その他の営業損(益)(純額)	13,058	△5,961
(5) 投資有価証券に関する損益(純額)(金融ビジネス以外)	△124,717	12,939
(6) 金融ビジネスにおける有価証券及び投資有価証券に関する 利益(純額)	△109,791	△25,820
(7) 繰延税額	△3,350	△17,978
(8) 持分法による投資(利益)損失(純額)(受取配当金相殺後)	4,559	△924
(9) 資産及び負債の増減		
受取手形、売掛金及び契約資産の増加	△185,855	△144,399
棚卸資産の増加	△118,255	△144,148
繰延映画製作費の増加	△190,494	△176,002
支払手形及び買掛金の増加	302,979	128,786
未払法人税及びその他の未払税金の増加	62,075	47,557
保険契約債務その他の増加	368,871	338,457
繰延保険契約費の増加	△47,090	△48,346
生命保険ビジネスにおける有価証券の増加	△43,949	△88,119
その他の流動資産の増加	△72,246	△33,747
その他の流動負債の減少	△43,719	△167,023
(10) その他	△125,649	44,445
営業活動から得た現金・預金及び現金同等物(純額)	410,829	410,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 固定資産の購入	△154,819	△179,778
2 固定資産の売却	11,355	10,611
3 金融ビジネスにおける投資及び貸付	△563,301	△681,965
4 投資及び貸付(金融ビジネス以外)	△25,373	△32,320
5 金融ビジネスにおける投資の売却又は償還及び貸付金の回収	140,969	138,242
6 投資の売却又は償還及び貸付金の回収(金融ビジネス以外)	1,996	11,627
7 ビジネスの売却による収入	-	7,864
8 Spotify Technology S.A.株式の売却に関連する収入	82,467	-
9 オリンパス株式会社株式の売却による収入	-	80,357
10 その他	△21,295	14,147
投資活動に使用した現金・預金及び現金同等物(純額)	△528,001	△631,215
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 長期借入	50,958	6,283
2 長期借入債務の返済	△229,504	△186,103
3 短期借入金の増加(純額)	133,248	257,129
4 金融ビジネスにおける顧客預り金の増加(純額)	132,628	110,514
5 配当金の支払	△18,992	△24,994
6 自己株式の取得	△97	△125,078
7 Nile Acquisition LLCの非支配持分の取得	△32,041	-
8 その他	△36,470	△8,842
財務活動から得た又は使用した(△)現金・預金及び現金同等物(純額)	△270	28,909
為替相場変動の現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む) に対する影響額	70,344	△26,029
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む)純減少額	△47,098	△217,850
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む)期首残高	1,592,938	1,473,813
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む)四半期末残高	1,545,840	1,255,963
控除—その他の流動資産及びその他の資産に含まれる制限付き現金・預金	5,061	3,094
現金・預金及び現金同等物四半期末残高	1,540,779	1,252,869

(7) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(ビジネスセグメント情報)

第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

売上高及び営業収入	2018年度第2四半期 連結会計期間	2019年度第2四半期 連結会計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス			
外部顧客に対するもの	535,754	438,046	△97,708
セグメント間取引	14,311	16,344	2,033
計	550,065	454,390	△95,675
音楽			
外部顧客に対するもの	200,294	216,742	16,448
セグメント間取引	3,562	2,533	△1,029
計	203,856	219,275	15,419
映画			
外部顧客に対するもの	242,021	260,387	18,366
セグメント間取引	△1,150	217	1,367
計	240,871	260,604	19,733
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション			
外部顧客に対するもの	551,005	486,311	△64,694
セグメント間取引	4,958	7,188	2,230
計	555,963	493,499	△62,464
イメージング&センシング・ソリューション			
外部顧客に対するもの	222,924	285,579	62,655
セグメント間取引	31,522	25,145	△6,377
計	254,446	310,724	56,278
金融			
外部顧客に対するもの	351,493	375,089	23,596
セグメント間取引	1,960	2,092	132
計	353,453	377,181	23,728
その他			
外部顧客に対するもの	77,226	57,943	△19,283
セグメント間取引	11,892	10,954	△938
計	89,118	68,897	△20,221
全社(共通)及びセグメント間取引消去	△65,012	△62,311	2,701
連結	2,182,760	2,122,259	△60,501

(注) ゲーム&ネットワークサービス(以下「G&NS」)分野におけるセグメント間取引は、主としてその他分野に対するものです。イメージング&センシング・ソリューション(以下「I&SS」)分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野、エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション(以下「EP&S」)分野に対するものです。その他分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野、音楽分野及び映画分野に対するものです。全社(共通)及びセグメント間取引消去には、ブランド及び特許権使用によるロイヤルティ収入が含まれています。

(単位:百万円)

営業利益(損失)	2018年度第2四半期 連結会計期間	2019年度第2四半期 連結会計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス	90,622	64,987	△25,635
音楽	31,501	37,480	5,979
映画	23,535	39,318	15,783
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション	16,456	41,387	24,931
イメージング&センシング・ソリューション	47,928	76,378	28,450
金融	39,160	38,779	△381
その他	5,042	2,434	△2,608
小計	254,244	300,763	46,519
全社(共通)及びセグメント間取引消去	△14,733	△21,808	△7,075
連結	239,511	278,955	39,444

(注) 上記の営業利益(損失)は、売上高及び営業収入から売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用を差し引き、持分法による投資利益(損失)を加えたものです。

注記4.会計方針及びその他の事項「セグメント区分」に記載されているビジネスセグメント区分の変更にともない、上記2018年度の売上高及び営業収入ならびに営業損益を組替再表示しています。

(ビジネスセグメント情報)

第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)

(単位:百万円)

売上高及び営業収入	2018年度第2四半期 連結累計期間	2019年度第2四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス			
外部顧客に対するもの	985,734	879,796	△105,938
セグメント間取引	36,432	32,055	△4,377
計	1,022,166	911,851	△110,315
音楽			
外部顧客に対するもの	378,002	416,780	38,778
セグメント間取引	7,325	4,748	△2,577
計	385,327	421,528	36,201
映画			
外部顧客に対するもの	415,248	446,146	30,898
セグメント間取引	704	546	△158
計	415,952	446,692	30,740
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション			
外部顧客に対するもの	1,115,799	966,967	△148,832
セグメント間取引	8,322	10,447	2,125
計	1,124,121	977,414	△146,707
イメージング&センシング・ソリューション			
外部顧客に対するもの	399,597	496,754	97,157
セグメント間取引	57,088	44,648	△12,440
計	456,685	541,402	84,717
金融			
外部顧客に対するもの	684,733	709,909	25,176
セグメント間取引	3,925	4,207	282
計	688,658	714,116	25,458
その他			
外部顧客に対するもの	151,673	118,575	△33,098
セグメント間取引	20,369	19,913	△456
計	172,042	138,488	△33,554
全社(共通)及びセグメント間取引消去	△128,567	△103,508	25,059
連結	4,136,384	4,047,983	△88,401

(注) G&NS分野におけるセグメント間取引は、主としてその他分野に対するものです。I&SS分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野、EP&S分野に対するものです。その他分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野、音楽分野及び映画分野に対するものです。全社(共通)及びセグメント間取引消去には、ブランド及び特許権使用によるロイヤルティ収入が含まれています。

(単位:百万円)

営業利益(損失)	2018年度第2四半期 連結累計期間	2019年度第2四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス	174,072	138,791	△35,281
音楽	63,605	75,757	12,152
映画	15,934	39,694	23,760
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション	49,166	66,453	17,287
イメージング&センシング・ソリューション	77,065	125,906	48,841
金融	79,741	84,884	5,143
その他	5,336	△168	△5,504
小計	464,919	531,317	66,398
全社(共通)及びセグメント間取引消去	△30,402	△21,437	8,965
連結	434,517	509,880	75,363

(注) 上記の営業利益(損失)は、売上高及び営業収入から売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用を差し引き、持分法による投資利益(損失)を加えたものです。

注記4.会計方針及びその他の事項「セグメント区分」に記載されているビジネスセグメント区分の変更にとまひ、上記2018年度の売上高及び営業収入ならびに営業損益を組替再表示しています。

(製品カテゴリー別売上高内訳)

下記の表は、各セグメントにおける製品カテゴリー別の外部顧客に対する売上高及び営業収入です。ソニーのマネジメントは、各セグメントをそれぞれ単一のオペレーティング・セグメントとして意思決定を行っています。

第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

売上高及び営業収入 (外部顧客に対するもの)	2018年度第2四半期 連結会計期間	2019年度第2四半期 連結会計期間	増 減
ゲーム&ネットワークサービス			
デジタルソフトウェア・アドオンコンテンツ	258,267	226,889	△31,378
ネットワークサービス	75,997	84,377	8,380
ハードウェア・その他	201,490	126,780	△74,710
合計	535,754	438,046	△97,708
音楽			
音楽制作	105,463	112,202	6,739
音楽出版	19,436	38,407	18,971
映像メディア・プラットフォーム	75,395	66,133	△9,262
合計	200,294	216,742	16,448
映画			
映画製作	109,334	140,371	31,037
テレビ番組制作	68,482	61,546	△6,936
メディアネットワーク	64,205	58,470	△5,735
合計	242,021	260,387	18,366
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション			
テレビ	191,705	166,479	△25,226
オーディオ・ビデオ	81,861	83,754	1,893
静止画・動画カメラ	103,034	99,606	△3,428
モバイル・コミュニケーション	114,886	77,714	△37,172
その他	59,519	58,758	△761
合計	551,005	486,311	△64,694
イメージング&センシング・ソリューション	222,924	285,579	62,655
金融	351,493	375,089	23,596
その他	77,226	57,943	△19,283
全社(共通)	2,043	2,162	119
連結	2,182,760	2,122,259	△60,501

(製品カテゴリー別売上高内訳)
第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)

(単位:百万円)

売上高及び営業収入 (外部顧客に対するもの)	2018年度第2四半期 連結累計期間	2019年度第2四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス			
デジタルソフトウェア・アドオンコンテンツ	483,209	442,853	△40,356
ネットワークサービス	151,441	167,983	16,542
ハードウェア・その他	351,084	268,960	△82,124
合計	985,734	879,796	△105,938
音楽			
音楽制作	205,202	224,164	18,962
音楽出版	40,900	77,697	36,797
映像メディア・プラットフォーム	131,900	114,919	△16,981
合計	378,002	416,780	38,778
映画			
映画製作	177,902	221,241	43,339
テレビ番組制作	113,897	108,032	△5,865
メディアネットワーク	123,449	116,873	△6,576
合計	415,248	446,146	30,898
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション			
テレビ	378,255	314,240	△64,015
オーディオ・ビデオ	166,790	162,497	△4,293
静止画・動画カメラ	216,290	199,860	△16,430
モバイル・コミュニケーション	245,240	178,264	△66,976
その他	109,224	112,106	2,882
合計	1,115,799	966,967	△148,832
イメージング&センシング・ソリューション	399,597	496,754	97,157
金融	684,733	709,909	25,176
その他	151,673	118,575	△33,098
全社(共通)	5,598	13,056	7,458
連結	4,136,384	4,047,983	△88,401

(注) 注記4. 会計方針及びその他の事項「セグメント区分」に記載されているビジネスセグメント区分の変更にとまならない、製品カテゴリー区分を変更しました。この変更により、上記2018年度の実績を組替再表示しています。

G&NS分野のうち、デジタルソフトウェア・アドオンコンテンツカテゴリーにはSony Interactive Entertainmentがネットワークを通じて販売するソフトウェアタイトルおよびアドオンコンテンツ、ネットワークサービスカテゴリーにはゲーム、ビデオ及び音楽コンテンツ関連のネットワークサービス、ハードウェア・その他カテゴリーには据え置き型及び携帯型ゲームコンソール、パッケージソフトウェアと周辺機器などが主要製品として含まれています。音楽分野のうち、音楽制作にはパッケージ及びデジタルの音楽制作物の販売やアーティストのライブパフォーマンスからの収入、音楽出版には、楽曲の詞、曲の管理及びライセンス、映像メディア・プラットフォームには、アニメーション作品及びその派生ゲームアプリケーションの制作・販売、音楽・映像関連商品の様々なサービス提供などが含まれています。映画分野のうち、映画製作には映画作品及びオリジナルビデオ作品の全世界での製作・買付・配給・販売、テレビ番組制作にはテレビ番組の制作・買付・販売、メディアネットワークには、全世界でのテレビ、デジタルのネットワークオペレーションなどが含まれています。EP&S分野のうち、テレビカテゴリーには液晶テレビ、有機ELテレビ、オーディオ・ビデオカテゴリーにはブルーレイディスクプレーヤー/レコーダー、家庭用オーディオ、ヘッドホン、メモリ内蔵型携帯オーディオ、静止画・動画カメラカテゴリーにはレンズ交換式カメラ、コンパクトデジタルカメラ、民生用・放送用ビデオカメラ、モバイル・コミュニケーションカテゴリーにはスマートフォン、インターネット関連サービス、その他カテゴリーにはプロジェクターなどを含むディスプレイ製品、医療用機器などが主要製品として含まれています。

EP&S分野のうち、モバイル・コミュニケーションカテゴリーの、2018年度及び2019年度の第2四半期連結会計期間における営業利益(損失)は、それぞれ△29,814百万円及び635百万円です。また、2018年度及び2019年度の第2四半期連結累計期間における営業利益(損失)は、それぞれ△40,572百万円及び1,674百万円です。

(金融分野を分離した財務情報)

以下の表は金融分野の要約財務諸表、及び金融分野を除くソニー連結の要約財務諸表です。これらの要約財務諸表はソニーの連結財務諸表の作成に用いられた米国会計原則には準拠していませんが、金融分野はソニーのその他のセグメントとは性質が異なるため、ソニーはこのような比較表示が連結財務諸表の理解と分析に役立つものと考えています。なお、以下の金融分野と金融分野を除くソニー連結の金額には両者間の取引(非支配持分を含む)を含んでおり、これらの相殺消去を反映した後のものがソニー連結の金額です。

要約貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結		
	2018年度末	2019年度 第2四半期 連結会計期間末	2018年度末	2019年度 第2四半期 連結会計期間末	2018年度末	2019年度 第2四半期 連結会計期間末	
資 産 の 部	流動資産						
	現金・預金及び現金同等物	509,595	536,556	960,478	716,313	1,470,073	1,252,869
	有価証券	1,324,538	1,445,531	-	-	1,324,538	1,445,531
	受取手形、売掛金及び契約資産 (評価引当金控除後)	16,479	15,565	1,055,669	1,143,171	1,065,802	1,151,955
	棚卸資産	-	-	653,278	779,533	653,278	779,533
	未収入金	63,921	52,265	159,758	183,019	223,620	234,869
	前払費用及びその他の流動資産	133,214	131,303	376,778	412,863	509,301	543,459
	流動資産合計	2,047,747	2,181,220	3,205,961	3,234,899	5,246,612	5,408,216
	繰延映画製作費	-	-	409,005	434,782	409,005	434,782
	投資及び貸付金	11,400,938	11,971,627	399,696	320,859	11,724,651	12,216,807
	金融ビジネスへの投資(取得原価)	-	-	153,968	153,968	-	-
	有形固定資産	22,920	16,132	752,847	792,816	777,053	810,234
	その他の資産						
	使用権資産	-	55,984	-	290,503	-	345,910
	無形固定資産	42,968	44,770	874,998	844,792	917,966	889,562
	営業権	7,225	7,225	761,327	742,147	768,552	749,372
	繰延保険契約費	595,265	605,118	-	-	595,265	605,118
	繰延税金	3,533	3,427	198,953	187,542	202,486	190,808
	その他	32,085	33,810	311,653	285,732	339,996	315,487
	その他の資産合計	681,076	750,334	2,146,931	2,350,716	2,824,265	3,096,257
合 計	14,152,681	14,919,313	7,068,408	7,288,040	20,981,586	21,966,296	
負 債 及 び 資 本 の 部	流動負債						
	短期借入金	564,609	723,199	226,470	183,591	791,079	906,790
	短期オペレーティング・リース負債	-	8,699	-	57,969	-	66,477
	支払手形及び買掛金	-	-	492,124	610,407	492,124	610,407
	未払金・未払費用	40,228	34,246	1,653,895	1,466,094	1,693,048	1,499,157
	未払法人税及びその他の未払税金	19,655	27,015	115,571	170,371	135,226	197,386
	銀行ビジネスにおける顧客預金	2,302,314	2,365,411	-	-	2,302,314	2,365,411
	その他	197,123	213,852	474,926	462,688	666,024	669,810
	流動負債合計	3,123,929	3,372,422	2,962,986	2,951,120	6,079,815	6,315,438
	長期借入債務	235,761	237,809	336,349	295,811	568,372	529,561
	長期オペレーティング・リース負債	-	41,252	-	227,125	-	268,007
	未払退職・年金費用	33,979	34,488	350,253	337,950	384,232	372,438
	繰延税金	355,356	370,325	176,065	147,510	531,421	517,673
	保険契約債務その他	5,642,671	5,912,918	-	-	5,642,671	5,912,918
	生命保険ビジネスにおける契約者勘定	3,048,202	3,161,271	-	-	3,048,202	3,161,271
	その他	15,488	18,471	288,164	266,667	281,382	263,172
	負債合計	12,455,386	13,148,956	4,113,817	4,226,183	16,536,095	17,340,478
	償還可能非支配持分	-	-	8,801	7,528	8,801	7,528
	金融分野の株主に帰属する資本	1,695,563	1,768,439	-	-	-	-
	金融分野を除くソニー連結の株主に 帰属する資本	-	-	2,850,380	2,960,149	-	-
当社株主に帰属する資本	-	-	-	-	3,746,377	3,903,430	
非支配持分	1,732	1,918	95,410	94,180	690,313	714,860	
資本合計	1,697,295	1,770,357	2,945,790	3,054,329	4,436,690	4,618,290	
合 計	14,152,681	14,919,313	7,068,408	7,288,040	20,981,586	21,966,296	

要約損益計算書

第2四半期連結会計期間(9月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

科 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2018年度 第2四半期 連結会計期間	2019年度 第2四半期 連結会計期間	2018年度 第2四半期 連結会計期間	2019年度 第2四半期 連結会計期間	2018年度 第2四半期 連結会計期間	2019年度 第2四半期 連結会計期間
金融ビジネス収入	353,453	377,181	-	-	351,493	375,089
純売上高及び営業収入	-	-	1,833,252	1,749,121	1,831,267	1,747,170
売上高及び営業収入合計	353,453	377,181	1,833,252	1,749,121	2,182,760	2,122,259
売上原価	-	-	1,225,837	1,160,099	1,222,744	1,156,980
販売費及び一般管理費	-	-	396,019	353,760	397,129	354,916
金融ビジネス費用	314,296	338,273	-	-	312,334	336,178
その他の営業損(益)(純額)	14	8	13,369	△2,426	13,383	△2,404
売上原価、販売費・一般管理費 及びその他の一般費用合計	314,310	338,281	1,635,225	1,511,433	1,945,590	1,845,670
持分法による投資利益(損失)	17	△121	2,324	2,487	2,341	2,366
営業利益	39,160	38,779	200,351	240,175	239,511	278,955
その他の収益(費用)(純額)	△19	△45	6,906	△16,815	6,887	△16,861
税引前利益	39,141	38,734	207,257	223,360	246,398	262,094
法人税等	10,398	10,753	48,870	51,174	59,268	61,927
四半期純利益	28,743	27,981	158,387	172,186	187,130	200,167
控除—非支配持分に帰属する四半期純利益	67	87	4,042	2,448	14,129	12,280
金融分野の四半期純利益	28,676	27,894	-	-	-	-
金融分野を除く ソニー連結の四半期純利益	-	-	154,345	169,738	-	-
当社株主に帰属する四半期純利益	-	-	-	-	173,001	187,887

第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)

(単位:百万円)

科 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間
金融ビジネス収入	688,658	714,116	-	-	684,733	709,909
純売上高及び営業収入	-	-	3,455,586	3,341,464	3,451,651	3,338,074
売上高及び営業収入合計	688,658	714,116	3,455,586	3,341,464	4,136,384	4,047,983
売上原価	-	-	2,341,273	2,223,968	2,335,231	2,218,018
販売費及び一般管理費	-	-	744,782	702,537	746,890	705,083
金融ビジネス費用	608,416	628,879	-	-	604,490	624,671
その他の営業損(益)(純額)	39	44	13,019	△6,019	13,058	△5,961
売上原価、販売費・一般管理費 及びその他の一般費用合計	608,455	628,923	3,099,074	2,920,486	3,699,669	3,541,811
持分法による投資利益(損失)	△462	△309	△1,736	4,017	△2,198	3,708
営業利益	79,741	84,884	354,776	424,995	434,517	509,880
その他の収益(費用)(純額)	△36	△91	140,446	1,015	123,967	△16,768
税引前利益	79,705	84,793	495,222	426,010	558,484	493,112
法人税等	21,930	24,735	112,560	102,204	134,490	126,939
四半期純利益	57,775	60,058	382,662	323,806	423,994	366,173
控除—非支配持分に帰属する四半期純利益	113	173	3,689	5,072	24,546	26,164
金融分野の四半期純利益	57,662	59,885	-	-	-	-
金融分野を除く ソニー連結の四半期純利益	-	-	378,973	318,734	-	-
当社株主に帰属する四半期純利益	-	-	-	-	399,448	340,009

要約キャッシュ・フロー計算書

第2四半期連結累計期間(9月30日に終了した6ヵ月間)

(単位:百万円)

項 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間	2018年度 第2四半期 連結累計期間	2019年度 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー						
1 四半期純利益(損失)	57,775	60,058	382,662	323,806	423,994	366,173
2 営業活動から得た又は使用した(△)現金・預金及び 現金同等物(純額)への四半期純利益(損失)の調整						
(1) 有形固定資産の減価償却費及び無形固定資産の 償却費(繰延保険契約費及び契約コストの償却を含む)	33,438	45,235	138,388	144,704	171,826	189,939
(2) 繰延映画製作費の償却費	-	-	133,892	138,400	133,892	138,400
(3) その他の営業損(益)(純額)	39	44	13,019	△6,019	13,058	△5,961
(4) 有価証券及び投資有価証券に関する損益(純額)	△109,791	△25,820	△124,717	12,939	△234,508	△12,881
(5) 資産及び負債の増減						
受取手形、売掛金及び契約資産の増加(△)・減少	388	914	△185,352	△145,747	△185,855	△144,399
棚卸資産の増加(△)・減少	-	-	△118,255	△144,148	△118,255	△144,148
繰延映画製作費の増加(△)・減少	-	-	△190,494	△176,002	△190,494	△176,002
支払手形及び買掛金の増加・減少(△)	-	-	302,979	128,786	302,979	128,786
保険契約債務その他の増加・減少(△)	368,871	338,457	-	-	368,871	338,457
繰延保険契約費の増加(△)・減少	△47,090	△48,346	-	-	△47,090	△48,346
生命保険ビジネスにおける有価証券の 増加(△)・減少	△43,949	△88,119	-	-	△43,949	△88,119
(6) その他	△8,949	55,679	△175,651	△187,001	△183,640	△131,414
営業活動から得た又は使用した(△)現金・預金及び 現金同等物(純額)	250,732	338,102	176,471	89,718	410,829	410,485
投資活動によるキャッシュ・フロー						
1 固定資産の購入	△9,600	△9,379	△145,228	△170,398	△154,819	△179,778
2 投資及び貸付	△563,301	△681,965	△25,373	△32,320	△588,674	△714,285
3 投資の売却又は償還及び貸付金の回収	140,969	138,242	84,463	91,984	225,432	230,226
4 その他	78	64	△10,019	32,571	△9,940	32,622
投資活動から得た又は使用した(△)現金・預金及び 現金同等物(純額)	△431,854	△553,038	△96,157	△78,163	△528,001	△631,215
財務活動によるキャッシュ・フロー						
1 借入債務の増加・減少(△)	146,992	158,510	△192,289	△80,880	△45,298	77,309
2 顧客預り金の増加・減少(△)(純額)	132,628	110,514	-	-	132,628	110,514
3 配当金の支払	△26,100	△27,189	△18,992	△24,994	△18,992	△24,994
4 その他	114	62	△58,987	△124,463	△68,608	△133,920
財務活動から得た又は使用した(△)現金・預金及び 現金同等物(純額)	253,634	241,897	△270,268	△230,337	△270	28,909
為替相場変動の現金・預金及び現金同等物 (制限付き現金・預金含む)に対する影響額	-	-	70,344	△26,029	70,344	△26,029
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む) 純増加・減少(△)額	72,512	26,961	△119,610	△244,811	△47,098	△217,850
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む) 期首残高	393,133	509,595	1,199,805	964,218	1,592,938	1,473,813
現金・預金及び現金同等物(制限付き現金・預金含む) 四半期末残高	465,645	536,556	1,080,195	719,407	1,545,840	1,255,963
控除—その他の流動資産及びその他の資産に含まれる 制限付き現金・預金	-	-	5,061	3,094	5,061	3,094
現金・預金及び現金同等物四半期末残高	465,645	536,556	1,075,134	716,313	1,540,779	1,252,869

2. 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

3. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

2019年5月16日開催の取締役会決議にもとづき、当第2四半期連結累計期間において自己株式21,409,600株を総額124,999百万円で取得しました。この取得等により、当第2四半期連結会計期間末の自己株式は229,782百万円となりました。

4. 会計方針及びその他の事項

(新会計基準の適用)

リース

2016年2月、米国財務会計基準審議会(Financial Accounting Standards Board、以下「FASB」)はリース会計基準を変更する会計基準アップデート(Accounting Standards Update、以下「ASU」)2016-02を公表しました。このASUは、ほとんど全てのリース契約を貸借対照表上で認識することを要求しています。

ソニーはこのASUを、2019年4月1日から開始する第1四半期より、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない修正遡及法によって適用しました。ソニーは、このASUで認められている移行時の一連の免除措置を適用したため、適用日前に契約満了又は存在しているリース契約について、リースに該当するか否かの検討、リースの分類、直接コストの資産化について再評価していません。また、短期リースの例外措置を適用しました。

このASUの適用により、2019年4月1日時点の連結財務諸表においてオペレーティング・リースに係る使用権資産を316,923百万円、リース負債を341,251百万円認識しました。これは、主に不動産に関連するオペレーティング・リース契約の影響によるものです。なお、使用権資産とリース負債の差額24,328百万円は主に繰延賃借料の影響によるもので、期首時点の繰延賃借料残高は使用権資産から控除されています。また、連結貸借対照表上、ファイナンス・リースに係る使用権資産は、2018年度は有形固定資産の内訳として表示していますが、2019年度からファイナンス・リース使用権資産として表示しています。

ヘッジ活動に関する会計処理の改訂

2017年8月、FASBはヘッジ活動に関する会計処理の改訂に関するASU 2017-12を公表しました。このASUは、特定の状況における非財務及び財務リスクに関するヘッジ会計の適用を簡素化し、企業のリスクマネジメント活動とヘッジ会計の結果を、より適切に整合させることを目的としています。このASUはさらに、一部のヘッジ会計に関する連結財務諸表上の表示及び開示と、ヘッジの有効性の評価についても改訂しています。ソニーは、2019年4月1日からこのASUを適用しています。このASUの適用がソニーの業績及び財政状態に与える重要な影響はありませんでした。

(連結子会社及び持分法適用会社の数)

2019年9月30日現在の連結子会社(変動持分事業体を含む)は1,546社、持分法適用会社は132社です。

(普通株式の1株当たり情報の計算に用いられた加重平均株式数)

(単位:千株)		
[第2四半期 連結会計期間] (9月30日に終了した3ヵ月間)	2018年度第2四半期 連結会計期間	2019年度第2四半期 連結会計期間
当社株主に帰属する四半期純利益		
— 基本的	1,268,535	1,237,011
— 希薄化後	1,296,562	1,264,427

(単位:千株)		
[第2四半期 連結累計期間] (9月30日に終了した6ヵ月間)	2018年度第2四半期 連結累計期間	2019年度第2四半期 連結累計期間
当社株主に帰属する四半期純利益		
— 基本的	1,268,017	1,243,086
— 希薄化後	1,296,190	1,270,343

2018年9月30日及び2019年9月30日に終了した第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の希薄化の影響は、主に2015年7月に発行された転換社債型新株予約権付社債によるものです。

(セグメント区分)

ソニーは、2019年4月1日付の組織変更及び担当上級役員の変更にともない、2019年度第1四半期より、業績報告におけるビジネスセグメント区分を変更し、従来のホームエンタテインメント&サウンド分野、イメージング・プロダクツ&ソリューション分野及びモバイル・コミュニケーション分野を合わせ、エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション(以下「EP&S」)分野としました。このセグメント変更にともない、各分野の2018年度における売上高及び営業収入ならびに営業損益を2019年度の表示に合わせて組替再表示しています。また、2019年度第1四半期より、従来の半導体分野をイメージング&センシング・ソリューション(以下「I&SS」)分野に名称変更しました。

G&NS分野には、主にネットワークサービス事業、家庭用ゲーム機の製造・販売、ソフトウェアの制作・販売が含まれています。音楽分野には、主に音楽制作、音楽出版、映像メディア・プラットフォーム事業が含まれています。映画分野には、主に映画製作、テレビ番組制作、メディアネットワーク事業が含まれています。EP&S分野には、主にテレビ事業、オーディオ・ビデオ事業、静止画・動画カメラ事業、スマートフォン事業、インターネット関連サービス事業が含まれています。I&SS分野には、主にイメージセンサー事業が含まれています。金融分野には、主に日本市場における個人向け生命保険及び損害保険を主とする保険事業ならびに日本における銀行業が含まれています。その他分野は、ディスク製造事業、記録メディア事業等の様々な事業活動から構成されています。ソニーの製品及びサービスは、一般的にはそれぞれのオペレーティング・セグメントにおいて固有のものであります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用の計算

ソニーは年間の税引前利益に対する実効税率を合理的に見積もり、この税率を各四半期までの累計税引前利益に乗じて累計税金費用を算出する方法により、各四半期の税金費用を計算しています。この年間見積実効税率にもとづく税金費用の計算には税務上の繰越欠損金、税額控除等の見込みを反映させていますが、異常要因による又は発生頻度の低い事象に関する損益等は反映させていません。なお、これらの損益に関する税金費用については、年間見積実効税率にもとづく税金費用とは別々に、その発生する四半期に計上しています。

(勘定科目の組替再表示)

2018年度第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間にかかる四半期連結財務諸表の一部の金額を、2019年度第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の表示に合わせて組替再表示しています。

(重要な後発事象)

2019年10月10日、当社は国内社債の発行登録にもとづき、総額1,000億円の無担保普通社債を発行しました。当該社債の利率及び償還期限は次のとおりです。

金額	利率	償還期限
300億円	年0.13%	2024年10月10日
100億円	年0.18%	2026年10月9日
600億円	年0.30%	2029年10月10日

2. 2019年度の連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月30日に発表した2019年度通期の連結業績の見通しについて、以下のとおり修正します。

	(ご参考)	7月時点の	10月時点の	7月時点比	
	前年度	見通し	見通し	増減	
	億円	億円	億円	億円	%
売上高及び営業収入	86,657	86,000	84,000	△2,000	△2.3
営業利益	8,942	8,100	8,400	+300	+3.7
税引前利益	10,116	7,700	8,000	+300	+3.9
当社株主に帰属する当期純利益	9,163	5,000	5,400	+400	+8.0

なお、前提為替レートはそれぞれ以下のとおりです。

(ご参考) 7月時点における2019年度第2四半期以降の

	前提為替レート	下半期の前提為替レート
1米ドル	108円前後	108円前後
1ユーロ	123円前後	118円前後

2019年度の連結売上高及び営業収入(以下「売上高」)は、イメージング&センシング・ソリューション(以下「I&SS」)分野及び音楽分野の売上高の見通しを上方修正したものの、ゲーム&ネットワークサービス(以下「G&NS」)分野、エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション(以下「EP&S」)分野及び映画分野の売上高の見通しを下方修正したことにより、7月時点の見通しを下回る見込みです。

2019年度の連結営業利益については、G&NS分野及びEP&S分野で減益を見込むものの、主にI&SS分野で増益を見込むこと、ならびにその他/全社(共通)及びセグメント間取引消去の損失の縮小を見込むことから、7月時点の見通しを上回る見込みです。

2019年度の構造改革費用は7月時点の想定から変更なく、グループ全体で約240億円を見込んでおり(2018年度実績は331億円)、営業費用として営業利益の見通しに含まれています。

2019年度の税引前利益は、7月時点の見通しから上方修正し、8,000億円を見込んでいます。これは、主に前述の営業利益の見通しを上方修正したことによるものです。

当社株主に帰属する当期純利益は、前述の税引前利益の見通しを上方修正したこと及び実効税率が想定より下回ると見込まれることにより、7月時点の見通しを上回る見込みです。

2019年度通期の各分野の見通しについて、以下のとおり修正します。

	前年度 億円	7月時点の見通し 億円	10月時点の見通し 億円
ゲーム&ネットワークサービス (G&NS)			
売上高及び営業収入	23,109	22,000	20,000
営業利益	3,111	2,800	2,400
音楽			
売上高及び営業収入	8,075	8,300	8,500
営業利益	2,325	1,350	1,400
映画			
売上高及び営業収入	9,869	10,800	10,300
営業利益	546	650	700
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション (EP&S) *			
売上高及び営業収入	23,206	21,600	21,100
営業利益	765	1,210	1,110
イメージング&センシング・ソリューション (I&SS) **			
売上高及び営業収入	8,793	9,900	10,400
営業利益	1,439	1,450	2,000
金融			
金融ビジネス収入	12,825	13,300	13,300
営業利益	1,615	1,700	1,700
その他/全社(共通)及びセグメント間取引消去			
営業損失	△858	△1,060	△910
連結			
売上高及び営業収入	86,657	86,000	84,000
営業利益	8,942	8,100	8,400

* ソニーは、2019年4月1日付の組織変更及び担当上級役員の変更にとともない、2019年度第1四半期より、業績報告におけるビジネスセグメント区分を変更し、従来のホームエンタテインメント&サウンド分野、イメージング・プロダクツ&ソリューション分野及びモバイル・コミュニケーション分野を合わせ、エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション (EP&S) 分野としました。このセグメント変更にとともない、各分野の2018年度における売上高及び営業損益を2019年度の表示に合わせて組替再表示しています。

** 2019年度第1四半期より、従来の半導体分野をイメージング&センシング・ソリューション (I&SS) 分野に名称変更しました。

ゲーム&ネットワークサービス (G&NS) 分野

売上高は、主に自社制作タイトルの発売日変更の影響を含むゲームソフトウェア販売及び「プレイステーション 4」ハードウェア販売台数見込みの下方修正や為替の影響により、7月時点の見通しを下回る見込みです。営業利益は、コスト削減や「プレイステーション プラス」の増収が見込まれるものの、前述のソフトウェアの減収及び為替の悪影響などにより、7月時点の見通しを大幅に下回る見込みです。

音楽分野

売上高は、主に音楽制作及び音楽出版においてストリーミング配信売上の増加を見込むことから、7月時点の見通しを上回る見込みです。営業利益は、前述の増収の影響などにより、7月時点の見通しを上回る見込みです。

映画分野

売上高は、主に映画製作において一部の作品の劇場公開が遅れること、ならびにメディアネットワークにおいて主に前年度に開始したポートフォリオ見直しの影響による広告収入及び視聴料の減少により、7月時点の見通しを下回る見込みです。営業利益は、主に映画製作において前述の公開日の変更により広告宣伝費の減少が見込まれること、ならびにメディアネットワークにおいてインドにおける好調と前年度に開始したポートフォリオ見直しの効果が見込まれることから、7月時点の見通しを上回る見込みです。

エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション (E P & S) 分野

売上高は、テレビの販売台数見込みの下方修正や為替の影響などにより、7月時点の見通しを下回る見込みです。営業利益は、オペレーション費用のさらなる削減を見込むものの、為替の悪影響や前述の減収の影響などにより、7月時点の見通しを下回る見込みです。

イメージング&センシング・ソリューション (I & S S) 分野

売上高は、製品ミックスの改善や販売数量の上方修正にともなうモバイル機器向けイメージセンサーの売上見込みの上方修正により、7月時点の見通しを上回る見込みです。営業利益は、前述の増収の影響などにより、7月時点の見通しを大幅に上回る見込みです。

なお、金融分野における金融ビジネス収入及び営業利益については、7月時点の見通しから変更はありません。

将来の相場動向を予測することは困難であるため、従来と同様、相場変動が金融分野の運用損益に与える影響は前述の見通しに織り込んでいません。したがって、将来の相場変動が前述の見通しに影響を与える可能性があります。

前述の見通しはソニーの現在の予測にもとづくものであり、外部環境の不確実性や変化に左右されるため、様々な要因により実際の業績と大きく異なる可能性があります（後述の「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください）。

音楽分野、映画分野、金融分野の業績についての注記

2018年11月14日、ソニーは従来持分法適用会社であったEMI Music Publishingを所有し運営するDH Publishing, L.P.（以下「EMI」）について、ムバダラインベストメントカンパニーが主導するコンソーシアムが保有する約60%の持分全てを取得したことにより、EMIはソニーの完全子会社となりました。2018年度において音楽分野に含まれているEMIの業績は、2018年4月1日から11月13日までの期間は持分法による投資損益、2018年11月14日から2019年3月31日までの期間は売上高及び営業損益に含まれています。2019年度においては、2019年4月1日以降、音楽分野の売上高及び営業損益に含まれます。

音楽分野の業績には、全世界にある子会社の業績を米ドルベースで連結している、米国を拠点とするSony Music Entertainment、Sony/ATV Music Publishing、及びEMIの円換算後の業績、ならびに円ベースで決算を行っている日本の(株)ソニー・ミュージックエンタテインメントの業績が含まれています。

映画分野の業績は、全世界にある子会社の業績を米ドルベースで連結している、米国を拠点とするSony Pictures Entertainment Inc.の円換算後の業績です。

金融分野には、ソニーフィナンシャルホールディングス(株)（以下「SFH」）及びSFHの連結子会社であるソニー生命保険(株)、ソニー損害保険(株)、ソニー銀行(株)等の業績が含まれています。金融分野に記載されている業績は、SFHが日本の会計原則に則って個別に開示している業績とは異なります。

将来に関する記述等についてのご注意

この発表文に記載されている、ソニーの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭又は書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーの経営陣の仮定、決定ならびに判断にもとづいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常にソニーが将来の見通しを見直して改訂するとは限りません。ソニーはそのような義務を負いません。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。

- (1) ソニーが製品品質を維持し、その製品及びサービスについて顧客満足を維持できること
- (2) 激しい価格競争、継続的な新製品や新サービスの導入、急速な技術革新、ならびに主観的で変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい市場競争の中で、十分なコスト削減を達成しつつ顧客に受け入れられる製品やサービス（イメージセンサー、ゲーム及びネットワークのプラットフォーム、スマートフォンならびにテレビを含む）をソニーが設計・開発し続けていく能力
- (3) ソニーがハードウェア、ソフトウェア及びコンテンツの融合戦略を成功させられること、新しい技術や配信プラットフォームを考慮に入れた販売戦略を立案し遂行できること
- (4) ソニーと他社との買収、合併、投資、資金的支出、構造改革その他戦略的施策の成否を含む（ただし必ずしもこれらに限定されない）ソニーの戦略及びその実行の効果
- (5) ソニーや外部の供給業者、サービスプロバイダやビジネスパートナーが事業を営む市場における法規制及び政策の変化（課税、及び消費者の関心が高まっている企業の社会的責任に関連するものを含む）
- (6) ソニーが継続的に、大きな成長可能性を持つ製品、サービス、及び市場動向を見極め、研究開発に十分な資源を投入し、投資及び資金的支出の優先順位を正しくつけて行い、技術開発や生産能力のために必要なものも含め、これらの投資及び資金的支出を回収することができること
- (7) ソニーの製品及びサービスに使用される部品、ソフトウェア、ネットワークサービス等の調達、ソニーの製品の製造、マーケティング及び販売、ならびにその他ソニーの各種事業活動における外部ビジネスパートナーへの依存
- (8) ソニーの事業領域を取り巻くグローバルな経済・政治情勢、特に消費動向
- (9) 国際金融市場における深刻かつ不安定な混乱状況や格付け低下の状況下においても、ソニーが事業運営及び流動性の必要条件を充足させられること
- (10) ソニーが、需要を予測し、適切な調達及び在庫管理ができること
- (11) 為替レート、特にソニーが極めて大きな売上や生産コストを計上し、又は資産・負債及び業績を表示する際に使用する米ドル、ユーロ又はその他の通貨と円との為替レート
- (12) ソニーが、高い能力を持った人材を採用、確保できるとともに、それらの人材と良好な関係を維持できること
- (13) ソニーが、知的財産の不正利用や窃取を防止し、知的財産に関するライセンス取得や更新を行い、第三者が保有する知的財産をソニーの製品やサービスが侵害しているという主張から防御できること
- (14) 金利の変動及び日本の株式市場における好ましくない状況や動向（市場の変動又はボラティリティを含む）が金融分野の収入及び営業利益に与える悪影響
- (15) 生命保険など金融商品における顧客需要の変化、及び金融分野における適切なアセット・ライアビリティ・マネージメント遂行の成否
- (16) 大規模な災害などに関するリスク
- (17) ソニーあるいは外部のサービスプロバイダやビジネスパートナーがサイバーセキュリティに関するリスク（ソニーのビジネス情報や従業員や顧客の個人を特定できる情報への不正なアクセスや事業活動の混乱、財務上の損失の発生を含む）を予測・管理できること
- (18) 係争中又は将来発生しうる法的手続き又は行政手続きの結果

ただし、業績に不利な影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。重要なリスク及び不確実な要素については、ソニーの最新の有価証券報告書又は米国証券取引委員会に提出された最新の年次報告書（Form 20-F）も合わせてご参照ください。